

明石市立大久保北中学校

第38回生
学年通信

しあわせなろう

2024年
12月24日
第207号

3年生の2学期が終わります

学期末懇談では、それぞれの希望進路先決定に向けて話し合いをしました。自分の思い、保護者の思い、興味関心、適性や家庭の事情など多くの要素を含めて考えました。人生の岐路に立ち、大きな選択をするということがこれほどに大変なことなのだ実感した人も多かったのではないのでしょうか。懇談会でまとまらず、持ち帰った人もいました。それだけ、慎重になることもわかります。しかし、最後に決断するのは自分です。しっかりとした意思をもち、希望進路先を決定することが重要です。そして、希望進路先が決まったらあとは一心不乱に努力することが大切です。まだまだ努力不足の人もいます。受験に対して楽観的すぎる人もいます。自分の普段の力が出ればきっと良い結果が出ます。しかし、その普段の力が出せるのはしっかりと準備をした人だけです。この冬休みはクリスマス、お正月にフワフワとしていてはダメです。足元から固めましょう。

11月ぐらいから、卒業生が続々とそれぞれの進路決定の報告をしてくれています。高校の3年間、また大学の4年間で随分、立派になったとうれしく思います。どの先輩も、自分の力で将来を切り拓くという決意と自信に満ちあふれた表情をしていました。

報告にきてくれたひとりの先輩は、誇らし気な顔をして「中学の時とは違って、高校では頑張ってる。」といい、「でも、中3の時、もっと勉強しといたらもっと違うかったんかなあ〜」とつぶやきました。

ひとりの先輩は「高校では活躍ができなかった分、大学で頑張って、Vリーグの東地区のチームに入ることが決まりました。」と声を弾ませ報告の電話をくれました。「中学、高校、大学と多くの人の支えがあって今の自分があります」とも言っていました。

高校入試に向けては『合格』が大きな目標です。その目標を達成したときは大きな喜びと自信になります。しかし、本当はそのあとに続く3年間が本当の勝負だということや進学先で通用するだけの力が必要だということを知っておかなければいけません。

中学時代に抱いていた希望とは全く違う職業に就くことになった人もいます。大学では、勉強も部活も頑張りながらもバイトをし、そのことに興味を持ち、その道に進んだそうです。

選んだ進路先で楽しいことや楽なことばかりではありません。それぞれで苦しいこと

や困難なことも待ち受けていることでしょう。入試でも、進学先でもまずは自分が努力をし、そして周囲の支えに感謝して、その苦しさを乗り越えることができた人が大きな成果を得られるのでしょう。

何はともあれ、9つある学期の8つが終わりました。野球に例えると8回が終わり残すはラストイニングです。ここで、抑えがしっかりとしていないと逆転ホームランを打たれてサヨナラ負けしてしまいます。みんなで過ごす北中での残りの時間を充実したものにしたいと思います。「みんながみんなのために何をすべきか」、「みんなのしあわせのために自分は何ができるのか」しっかりと考えて3学期を迎えてほしいと思います。

元気な顔で始業式に会いましょう！！それではよいお年を…

<1月当初の予定>

1月7日(火) **3学期始業式** 8:15 着席完了

1校時:始業式 2校時:生徒集会 3.4校時:HR(3学期学級組織など)

※1校時の終了時刻で前後する場合があります。

<持ち物> 筆記用具 やりとり帳 上靴 体育館シューズ
書き初め(未提出者) 雑巾1枚

1月8日(火) **実力テスト**

1校時:国語 2校時:数学 3校時:社会 4校時:理科 5校時:英語

<持ち物> 筆記用具(定規必要) 冬休みの課題 やり取り帳

弁当

毎学ノート終了 継続は力なり



~12月24日

14冊目…⑥〇〇〇〇

9冊目…④〇〇〇〇

7冊目…⑥〇〇〇〇 6冊目…⑥〇〇〇〇 5冊目…⑥〇〇〇〇

4冊目…⑥〇〇〇〇 3冊目…⑥〇〇〇〇 2冊目…①〇〇〇〇 ⑥〇〇〇〇

1冊目…②〇〇〇〇 ⑥〇〇〇〇

